

地域学校協働本部だより

令和4年7月吉日
衣浦小地域学校協働本部

～1学期のサポート活動紹介～



検診のサポート(4月中旬～6月)

歯科検診、内科検診など4月～6月にいろいろな健康診断のお手伝いをしました。距離を取って並ぶため、1クラス全員が会議室に入りきれません。検診が終わると教室に戻って学習です。担任の先生だけでは大変です。毎回2～3名のレンジャーさんが整列や移動の補助をしました。



運動会の保健室サポート(5月21日、24日)

養護教諭が体調不良で不在との連絡があり、サポートに入りました。当日は、急に暑くなったため、気分が悪くなってしまった子や転んでけがをしてしまった子の手当をしました。



プール清掃のサポート(5月26日～6月7日)

3年ぶりのプール学習のため、プールの中もプールサイドも予想以上に汚れていました。プール清掃日の1週間前から溜まった藻と枯葉を拾い上げる作業を始め、少しずつきれいにしていきました。



調理実習のサポート(5年生:5月、6年生:6月)

5年生がみどりの学校に出かける前の調理実習をサポートしました。6年生にとっても、初めての調理実習でした。包丁をほとんど持ったことがない子もいて、握り方や野菜の押さえ方をアドバイスしました。できあがった後の試食もしました。



3年生の毛筆授業のサポート(5月～6月)

初めての毛筆授業では、子どもたちにとって何をどこに置くかの決めごとや手順が難しく感じられます。1クラスに2名ほどのレンジャーさんがついてサポートすることで、子どもたちが集中して取り組むことができました。



その他

3年生の市内見学引率サポート(6月2日)
スポーツテストの計測サポート(6月3日)
教育相談中の教室見守り(6月7日～10日)等
授業や行事でのサポート活動を行いました。



補助レンジャーの感想を紹介します。

- ・初めはどこまでお手伝いしているのか迷いましたが、前回うまくいかなかったことが、次の授業ではスムーズにできたり、そんな姿を見るととてもうれしい気持ちになります。
- ・プールサイドの排水溝を掃除しました。雨水を吸った落ち葉は重くて大変でした。無事にプール開きができてうれしかったです。
- ・習字補助に入るたびに、準備や片付けが早くなり成長を見ることができました。
- ・先生方が、授業や行事の準備を自分たちが想像している以上にしてくれていることがわかり、子どもたちのことを真剣に考えていてくれることが伝わってきました。
- ・授業に参加することで、「うちの子もこんな風に授業を受けていたのかな」「心配していたけど、うちの子だけじゃないんだな、怒りすぎちゃったかな」と安心したり反省したり、母親として勉強になりました。
- ・私たちのお手伝いで、先生方に少しでもゆとりが生まれたいと思います。
- ・私たちは、近所のおばちゃんや誰かのお母さんで、教えることはできなくても、お手伝いならできます！子どもたちにとって、身近なレンジャーのおばちゃんではないと思っています。
- ・自分の子どもと違う学年と関わるのはすごくいい体験。補助してなきゃ、こんな体験できない。そして、先生方の偉大さも知る。
- ・ふだん、我が子にはすぐ怒ってしまうのに、よその子にだと、ちゃんと落ち着いて付き合ってもらえることは不思議。身をもって体験すると、その後の子育てにもよい影響がありそう。
- ・「カラフルゆで野菜サラダ」を作りました。ふだんマヨネーズなどで食べている子が多いようで、フレンチソースは「味が無い」と言う子が多く見られました。ホットサラダを作っただけですが、帰ってからどっと疲れが出てきました。先生方はふだん、お一人で指導されていてすごいな、と改めて気付きました。
- ・子どもたちの元気な挨拶、大きな声の「ありがとう！」レンジャーを続けていてよかったです。

衣浦小学校の「補助レンジャー」は、13名が登録しています。今年度の募集では、新たに4名の方が登録希望されています。力仕事もありますので、男性の方も登録いただけると嬉しいです。

【お問い合わせ先】 衣浦小学校 0566-21-0326 (教頭: 櫻井 康志)
協働本部 070-8795-5972 (担当: コーディネーター 荒川)